


記録ID: 6008658 全員に公開 ハイキング 東海

公共交通で、西広見尾根コース(仮称)から物見山経由、猿投山

14拍手



山行記録 山行計画 関連付け(設定)

日程	2023年10月03日(火) [日帰り]
メンバー	 miya10
天候	晴れ
アクセス	利用交通機関 電車 往路：リニモ藤が丘7:59乗車、八草8:17下車 帰路：名鉄瀬戸線尾張瀬戸15:19乗車、大曾根15:44下車 経路を調べる(Google Transit)

GPS



距離

18.0 km

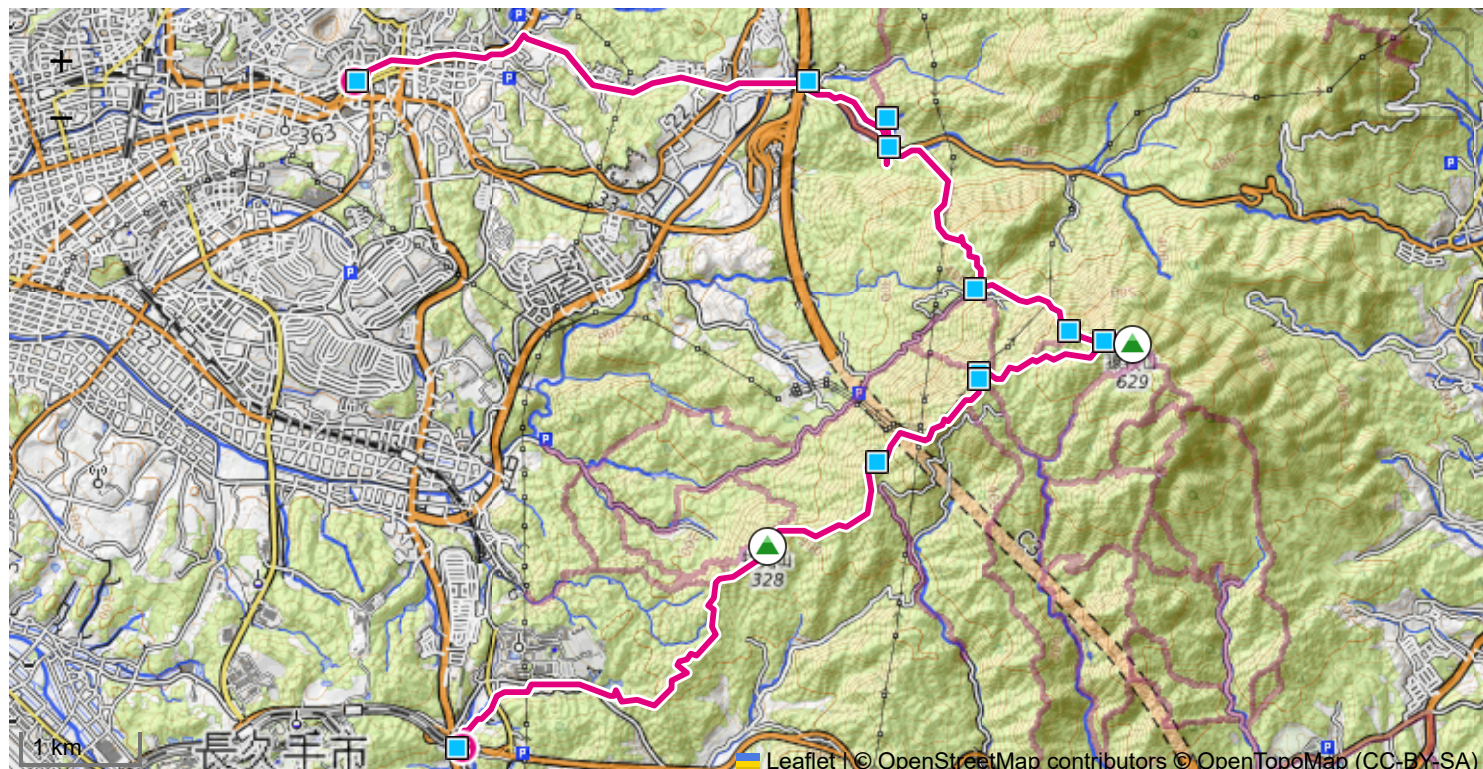
登り

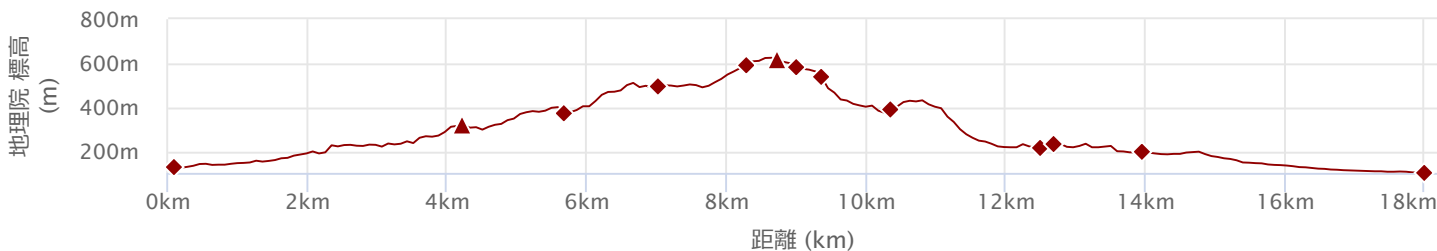
746 m

下り

767 m

地図/標高グラフ





グラフを拡大

コースタイム [注]

表示切替:

日帰り	山行	6時間5分	休憩	50分	合計	6時間55分		
S 八草駅 (リニモ)	08:20	08:50	胸形神社	09:20	西広見三角点	09:50	物見山	10:00
10:40	三条峠	11:20	赤猿峠	11:40	12:00	陽だまりの休憩所	12:10	猿投山
12:30	猿投山北歩道分岐	13:00	雲興寺ルート公衆トイレ	13:40	椿園	14:00	14:05	雲興寺
14:15	赤津バス停	15:15	尾張瀬戸駅	15:15	ゴール地点	G		

コースタイムの見方: 歩行時間 到着時刻 通過点の地名 出発時刻

コース状況/ 危険箇所等

- ・西広見尾根コース(仮称): 胸形神社トイレ横から西広見三角点P236.0経由、物見山登山道合流間は、登山道は三角点までは笹の藪漕ぎで道は不明瞭ですが、劣化した赤テープのマーカが要所にあります。三角点から先はそれなりに道は明瞭です。
 - ・物見山から赤猿峠間の市界尾根稜線は、最近ハイカーが良く利用されているので以前に比べ道は明瞭です。
 - ・猿投山から北歩道分岐ベンチ間は東海自然歩道で特に問題なし。急登の下降の丸太階段はボラ活動のご尽力により良くメンテされているので特に問題無し。
- ※危険箇所は特にありませんが、強いて言えば北歩道分岐の急登の下降は転倒滑落に要注意。

過去天気図 (気象庁) [2023年10月の天気図](#)

装備

個人装備

地形図(S = 1/25000)

コンパス必携

GPSがあれば尚安心

海上の森から赤猿峠間は熊鈴

写真

🖼️ スライドショーで見る



満開のコスモスと八草駅のリニアモーターカー。



椀貸池からの放水路沿いの農道を辿って胸形神社に直行。左奥の建物は愛知工業大学。



詳しい立て看板が無いので分からないが、椀貸池の改修工事かな？仮設道路工事が始まっていました。



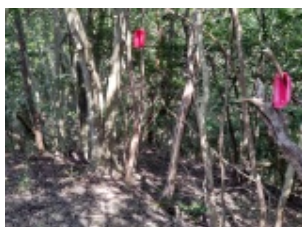
水位が下げられた椀貸池と八大龍王が祀られている祠。



手前は稲荷神社、奥が胸形神社の本殿と拝殿。共同トイレの横から西広見尾根コーススタート地点。



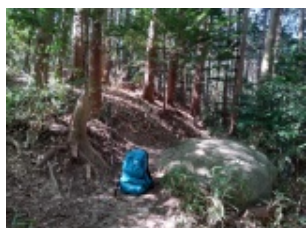
尾根の笹の藪漕ぎとクモノ巣障害を辿ればやがて西広見三角点、これから先は幾分道は明瞭。



先人が取り付けたプラ弁当箱の道標、ここで左折。やはりGPSがあれば尚安心です。



枯れ木のケルンでザックの記念撮影。西広見三角点からの道はそれなりに明瞭です。



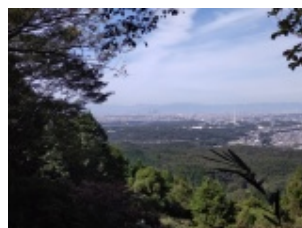
物見山からの登山道に合流、これから先の登山道は明瞭です。



尾張の聖徳太子の古墳の遺構との事ですかね？



物見山山頂で高齢ソコ男性2名に合う、暫く熊情報と熊鈴談義。



中央は瀬戸デジタルタワー、左は名古屋駅高層ビル群遠望。



市界尾根道と鈴ヶ滝湖・猿投温泉との三叉路だが、枯れ木のゲートで封鎖。



少し早いがシャリバテで赤猿峠でランチタイム、手前は熊目撃情報。



赤猿峠展望台から春日井三山遠望、手前は瀬戸市街の住宅地。



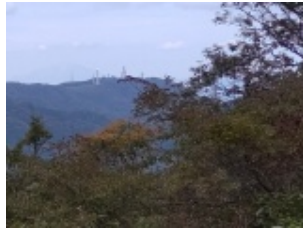
クリンソウ谷(仮称)を辿り、妖精の池に寄り道。随分大きくなった緋鯉、ボラ活動の方が餌やりと養漁管理かな？



猿投山山頂は何時もの様に盛況、人気があります。



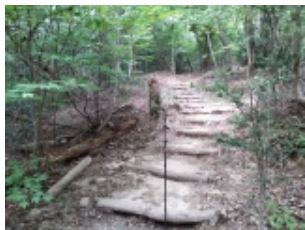
定点観測で白山方面展望、雲が厚くて展望は無理。



定点観測三国山展望、御嶽山方面も雲が厚くて無理。



18℃良い陽気です。山頂登山リストはびっしり記録が埋められていました。



陽だまり休憩所で東海自然歩道管理の布施さんにお会いし、山頂では伊藤棟梁にお会いし、ボラ活動をお元気にされている事を実感「感謝です」



鉄塔展望台から双耳峰の折平山展望、脚の便が悪いのもう無理かな？



白山ビューポイントから春日井三山展望。手前の雲興寺を俯瞰。



寄り道して、椿園を散策して陶芸オブジェ作品の芸術鑑賞。



新しい作品も増えていました。



可愛い妖精。残念ながら屋外なので風雨で劣化破損、特に繊細な作品は氷点下では無理なんじゃない？



ゴールは雲興寺。一山超えて「ねむの森」によるつもりが疲労困憊。



赤津バス停は25分待ち、それならもうひと頑張り瀬戸駅まで4kmウォーキング。トホホ状態！

撮影機材：

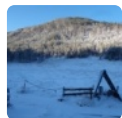
 シャープ AQUOS sense5G SHG03 au

Myアイテム

山行に持って行ったMyアイテムを登録する

感想／記録

by miya10



8月・9月は猛暑で山行の意欲が低下し、家の周りの朝散歩程度でしたが、久しぶりの勝手知ったる近場の物見山から猿投山を山行しました。

やはり、いいね！風も幾分涼しくなり、緑豊かな自然環境のウォーキングは街歩きとは違い心身ともに爽快でドーパミンが活性化エネルギーになって気分転換になりました？！

ところで物見山山頂での高齢者ソロハイカーとの談義では、熊の若い母親は母性本能があり出会いがしらでは人を襲う事もあるので熊鈴は大事。高齢者ハイカーが熊より先に発見するのは、目は白内障やら、耳が遠いやら嗅覚が落ちているのでそれは無理。

先に熊に発見してもらい熊が避けてくれる方が間違いない。との結論にいたった。皆さん海上の森から赤猿峠間は熊鈴が必帯、お忘れなく！

[+🕒 ここに行くプランを立てる](#)

お気に入り登録 **0**人

拍手した人 **14**人

訪問者数：61人

